

第2回敦賀警察署協議会

開催日時	令和3年7月2日（金）午後2時30分～
開催場所	福井県敦賀警察署
出席者	敦賀警察署協議会委員7人 敦賀警察署員10人（署長、副署長等）
協議会の概要	
<p>1 敦賀警察署の取組状況説明</p> <p>(1) 地域課</p> <ul style="list-style-type: none">ア 令和3年度における海水浴場の開設状況イ 海浜警備の実施予定 <p>(2) 生活安全課</p> <ul style="list-style-type: none">ア 刑法犯認知件数イ 治安に関する県民意識調査ウ 特殊詐欺認知件数・被害額の推移エ 特殊詐欺の手口・特徴オ 子供に対する声かけ事案等、子供を犯罪等から守る取組カ 犯罪の起きにくい社会づくり <p>(3) 交通課</p> <ul style="list-style-type: none">ア 児童や高齢者を交通事故から守る対策の推進イ 交通死亡事故の推移ウ 交通死亡事故の発生状況エ 交通死亡事故の特徴オ 高齢者の交通事故防止対策の推進カ 児童に対する交通事故抑止対策 <p>2 質疑等</p> <ul style="list-style-type: none">○ 委員： 海水浴シーズンは敦賀半島の方の道路が渋滞することがあるが、渋滞対策等があればお聞きしたい。● 警察： 管轄する駐・交番等によるパトロールを強化して対応している。 路上駐車車両が原因で渋滞が発生することも多々あるので、そういった車両については、運転手を呼び出して早期に渋滞を解消する対応に力を入れていきたい。○ 委員： 今年は、水晶浜海水浴場で水上バイクのレンタルショップが開かれるという話を聞いているが、海水浴客が水上バイクの事故に巻き込まれることが心配なので、状況がわかれば教えていただきたい。水上バイクについて、こういった取締りができるのか。	



- 警察： 水上バイクの店が開かれることについては、地元区長から聞いており、浴客のいる場所から海に出ることはせず、危険のない場所から海に出入りするということで区長と店側で話をしている。

この水上バイクで、海水浴場で水難事故等があった場合の救助に協力してもらおうということも考えてもらっていると区長から聞いている。

先日、美浜町役場で海水浴に関する会議があった際にも、水上バイクに関して通報があった場合は、海上保安庁とも連携して対応させていただくということで調整している。
- 委員： 特殊詐欺の特徴として、高齢女性が騙されやすいという説明を聞いたが、その理由がわかれば教えていただきたい。

年々、犯人の手口が変わってきているが、高齢の方に対する啓発や注意喚起の成功事例があればお聞きしたい。
- 警察： 高齢の女性が騙されやすいという点について、一般的に男性に比べて高齢女性が在宅される時間が多いため、電話に出て騙される割合が高くなっていると言われている。

被害に遭った方も、特殊詐欺があるということは知っていたが、実際に電話を受けてしまうと劇場型で騙されてしまう。犯人からの電話に出ないことが一番重要である。

警察では被害に遭わないよう、留守番電話の活用や、防犯機能を備えた固定電話の導入を推奨している。

防犯機能を備えた電話機は、電話に出た際に、「この電話は防犯上、会話の内容を録音させていただきます。」等というアナウンスが流れ、会話の内容を録音することによって犯人の声が残る。

このようなことを犯人は嫌い、発生がなくなることから、警察でも重要と認識している。
- 委員： 特殊詐欺の新たな手口があれば教えてほしい。
- 警察： 今年是全国的に見て還付金詐欺が急増しており、欺罔の内容を変えてきている。

その他には、携帯電話で犯人から宅配便やネット販売を装ったメールが届き、そのメールをクリックすると、クレジットカード情報が盗み取られてしまうというケースも発生している。
- 委員： 県外で下校中の子供の列にトラックが突っ込むという大きな事故があり、それを受けて各地区で通学路の点検を行っているが、敦賀署管内でも危ない場所があるのか。
- 警察： 通学路の点検については、警察だけではなく、各自治体や道路管理者が合同で実施している。

警察では、警戒活動や取り締りを通じて安全対策を講じているほか、安全施設の再整備等があれば道路管理者や警察で対応している。